

長期耐候性 光沢美装性 上水規格適合品

しなやかで強靭な塗膜は熱にも強い 上水施設にも認められた安全な塗料です
まるで濡れたような美しい艶に仕上がります

パイロキープTS2000 ポリバス工法



製品荷姿

パイロキープTS2000・・・10kg・4kg・2kg・1kg(セット)
パイロキープ専用シンナー・・・15kg・4kg・1kg・400g
硬化促進剤・・・80g ピン又は缶

株式会社 彩色工房

広島市安佐北区落合南1丁目3-13 富田第一ビル104 TEL/FAX: 082-847-3080
HP: <http://www.314ki.com> Email: info@314ki.com

パイロキープ工法によるポリバス(FRP 浴槽)リメーク

商品名	色調	標準使用量 (kg/m ²)	混合比率 (主剤/ 硬化剤)	溶剤希釈率 (%)	ポットライフ (混合後の 可使時間)20℃	塗装間隔及び実用硬化時間
パイロキープ TS2000	バスタブ 標準色 5色	0.12~ 0.15 ×2回塗り	7/3	5~20 (標準)	最大3時間以内 通常1時間以内 で使い切る量を 混合する。	5~9℃…8~12時間以上 10~19℃…6~8時間以上 20~30℃…4~6時間以上 施工後の実用硬化時間は48時間以上

※寒冷期には硬化促進剤を使用してください。施工時間短縮にも硬化促進剤を使用する場合もあります。(1~2%添加)

※希釈にはパイロキープ専用シンナー又はウレタンシンナーを使用してください。

素材	ポリバス(FRP 浴槽)
① 洗浄	浴槽内に付着しているゴミ、湯垢、油脂類を中性洗剤等を使用して洗い流してください。 旧塗膜のある場合は状態を確認してください。劣化塗膜、浮き塗膜残りはNGです。
② 研磨・目粗し	塗装しようとする浴槽内全面をサンドペーパー(#300~400番程度)にて目粗してください。
③ シンナー脱脂	塗装しようとする浴槽内全面を専用シンナー又はウレタンシンナーを使用し脱脂清掃してください。 このとき必ずウエスを綺麗なものと交換して2回拭きしてください。
④ マスキング養生	浴槽回りおよび金具類等塗料の付着防止には養生テープ等を使用してマスキングしてください。
⑤ -A 手塗工法	(手刷毛塗装)5~7cmの溶剤用ナイロン刷毛(推奨)の使用で基本2回塗りしてください。
⑤ -B 吹付工法	(吹き付け塗装)スプレーガン・低圧温風塗装機を使用しウレタン塗装の要領で塗装してください。 但し、バスルームは密室の為、難易度の高い塗装となります。養生、排気等を十分考慮ください。
⑥ ポリッシング	塗料硬化後、ツツ・ざらつきの残る場合はペーパー、コンパウンド、ポリッシャー、バフ等の使用で仕上げ作業をしてください。(状況に応じ任意)

※施工要領詳細は別紙施工仕様及び施工要領書をご確認願います。弊社にご依頼下さい。

※彩色工房バスタブ標準色 ※下記色見本はモニターや印刷では実際と誤差があります。日塗工色見本帳をご確認下さい。

※実際の塗料をコート紙に塗った物もご用意しております。実際色の確認をご希望の方はご依頼頂ければ郵送させて頂きます。

パステルブルーグレー



(日塗工 69-80D近似)

パステルピンク



(日塗工 09-90D近似)

パステルアイボリー



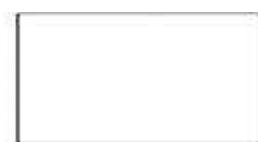
(日塗工 25-90D近似)

パステルブルー



(日塗工 69-80H近似)

ホワイト



(日塗工N-95近似)

パイロキープ TS2000 塗装での注意事項、その他注意事項

前処理でパテ使用の際は2剤型エポキシパテを使用してください。ポリパテは使用できません。

ソーラー社のエポキシパテ#910ソフトを推奨しております。

硬化不良、艶引けを起こす場合があります。気温5℃以下あるいは湿度85%以上では塗装しないでください。

塗料は開缶後、容器の底の沈殿物が均一になるまでよく攪拌した後、硬化剤と混合し、1分程度攪拌してください。

硬化後は強溶剤に浸けても戻りません。使用後の刷毛・ローラー・塗装機は速やかに十分に洗浄して下さい。

キシレンを含む強溶剤塗料です。火器に対する注意、換気、防毒対策等の安全管理をお願いします。

施工終了後、お風呂洗浄の際は中性洗剤を使用し、スポンジ等も塗膜を傷付けない物をご使用下さい。

入浴剤に硫黄系、唐辛子系等を使用した場合、変色や着色する場合があります。使用しないで下さい。

※バスの塗装改修は難易度の高い施工となり、仕上げ精度は施工者様の熟練度に左右される場合が多い為、

弊社では仕上げ精度等についての苦情は受けかねます。ご了承頂けました場合のみのご使用として下さい。